

2024年4月29日

課題名： COVID-19に罹患した造血器腫瘍患者の後方視的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、造血器腫瘍に対するCOVID-19の治療成績に関して調べています。本研究では、COVID-19診療の最適化を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2020年4月から2024年3月までの間に、COVID-19と診断された造血器腫瘍の方。

◆研究に使用される情報◆

性別、生年月、造血器腫瘍の種類、化学療法の内容と時期、既往歴（高血圧症、糖尿病、脂質異常症、心血管疾患、慢性呼吸器疾患、悪性腫瘍）、COVID-19のワクチン接種回数、発症日、診断日、検査結果、肺野陰影の有無、重症度、治療内容、転帰。

◆情報の研究利用開始日◆

2024年5月8日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

血液内科 研究責任者 向澤 冬樹

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明